

マスタ更新チェック（点数マスタ）

点数マスタについて、提供された点数マスタと比較を行い、不一致となった内容を CSV ファイルへ書き出すツールを作成しましたので、操作方法について説明します。

ツールパッケージ令和4年4月診療報酬改定パッチ適用後の日レセのバージョン5.2.0に対応しています。

1 操作方法

- (1) コマンドによる処理を行いますので、主サーバでターミナルエミュレータを起動します。
- (2) ツールをダウンロードします。
マスタ更新チェックツールをダウンロードして展開します。

Ubuntu18.04、Ubuntu20.04

```
$ cd /tmp
$ wget https://ftp.orca.med.or.jp/pub/etc/tools/tensu-check-1.3.tgz
$ tar xvzf tensu-check-1.3.tgz
$ cd tensu-check-1.3
```

WebORCA オンプレ版 (Ubuntu22.04)

```
$ cd /tmp
$ wget https://ftp.orca.med.or.jp/pub/etc/tools/tensu-check-weborca-1.0.tgz
$ tar xvzf tensu-check-weborca-1.0.tgz
$ cd tensu-check-weborca-1.0
```

- (3) 処理を実行します。

```
Ubuntu18.04、Ubuntu20.04、Ubuntu22.04
$ sudo -u orca ./tensu-check.sh
```

【注意】 処理中に ftp サイトからマスタ更新チェック用のデータをダウンロードします。
よって、インターネットへ接続された環境で処理を行ってください。

- (4) 処理結果を確認します。
処理結果は標準出力に表示されます。

```
オリジナルデータをダウンロードします。
[SUCCESS] verify https://ftp.orca.med.or.jp/pub/orca_data/master/tensucheck/
tensu-check-v08.dat.gz.p7m
[SUCCESS] store /tmp/tensu-check-v08.dat.gz
オリジナルデータをダウンロードしました。

オリジナルデータについて
  作成日 : [ 2022-03-25 14:42:45 ]
  レコード数 : [ 67365 ]

2022/03/25/13:00:00 P:dbstub_main.c:217:module ORCBTNSCHK01: 01,,

Original Data [ /tmp/tensu-check-v08.dat ]
Proof File    [ /tmp/tensu-check-proof.csv ]
Criterion Date [ 20220325 ]
Proof Limiter [      0 ]

*(ORCBTNSCHK01)* [ 医療法人 オルカ医院 ]

*(ORCBTNSCHK01)* === === ==> [ 1,000 ]
*(ORCBTNSCHK01)* === === ==> [ 2,000 ]
~
*(ORCBTNSCHK01)* === === ==> [ 30,000 ]
*(ORCBTNSCHK01)* === === ==> [ 31,000 ]

*(ORCBTNSCHK01)* Original Data [ 67,365 ]
*(ORCBTNSCHK01)* Proof Data   [      0 ]

点数マスタはすべて一致しました。
```

“点数マスタはすべて一致しました。”
と表示された場合は、不一致がなかったということになります。

※ WebORCA オンプレ版(Ubuntu22.04)では、上記表示内容とは異なり、
オリジナルデータのダウンロード状況、作成日、レコード数、結果のみが
表示される動作となります

```
*(ORCBTNSCHK01)* === === ==> [ 30,000 ]
*(ORCBTNSCHK01)* === === ==> [ 31,000 ]

*(ORCBTNSCHK01)* Original Data [ 67,365 ]
*(ORCBTNSCHK01)* Proof Data [ 1 ]
```

点数マスタは訂正された内容があるようです。
プルーフファイル(/tmp/tensu-check-proof.csv)を確認してください。

“点数マスタは訂正された内容があるようです。”

“プルーフファイル(/tmp/tensu-check-proof.csv)を確認してください。”

と表示された場合は、マスタ更新処理で正しく処理ができなかった、又は、ユーザによりデータを訂正したなどにより、不一致があったということになります。

この場合は、プルーフファイル (CSV 形式) を確認します。

日医標準レセプトソフト 5.0.0 では、下記のコードでエラーとなる場合があります。使用しないコードは無視していただいて問題ありません。

739200000, 液体酸素・定置式液化酸素貯槽 (CE)
739210000, 液体酸素・可搬式液化酸素容器 (LGC)
739220000, 酸素ポンベ・大型
739230000, 酸素ポンベ・小型
739240000, 液体酸素・定置式液化酸素貯槽 (CE) (離島等)
739250000, 液体酸素・可搬式液化酸素容器 (LGC) (離島等)
739260000, 酸素ポンベ・大型 (離島等)
739270000, 酸素ポンベ・小型 (離島等)

2 プルーフファイルの内容

プルーフファイルはデフォルトでは、文字コード UTF-8 で作成します。

1 行目

処理日、医療機関識別番号及び医療機関名称を記録します。

点数マスタ更新チェック, 処理日, [yyyy.mm.dd], [医療機関識別番号], [医療機関名称]

処理日

処理を実行した日付を記録します。

医療機関識別番号

デフォルトでは 01 を、-n オプションを指定した場合はその内容を記録します。

医療機関名称

医療機関識別番号より該当するシステム管理の 1001 に登録されている医療機関名称を記録します。

【マスタ更新チェック】

2行目

列の名称を記録します。

(ブランク), 診療コード, 名称, 項目, オリジナル, ユーザ, 更新日

3行目以降

不一致内容などを記録します。

(ブランク)

以下ケースで見出しを記録します。

マスタなし : 診療コードのマスタが存在しない場合

マスタ重複 : 診療コードで基準日(※1)に有効なマスタが2件以上存在する場合

確認 : 診療コードのマスタの有効期間が違う場合

(ブランク) : 診療コードのマスタの単一項目で不一致がある場合

※1 基準日とは、ユーザの点数マスタを参照する場合に、基準日に有効であるマスタを対象とするための日付を表します。

診療コード

診療コードを記録します。

名称

診療コードの名称を記録します。

項目

不一致の内容の項目名称を記録します。

“有効期間”の場合は、「オリジナル」、「ユーザ」項目に対して有効開始日-有効終了日を記録します。

オリジナル

提供された点数マスタの内容を記録します。

ユーザ

ユーザの点数マスタの内容を記録します。

更新日

ユーザの点数マスタの更新日を記録します。

3 スクリプトコマンドのオプション

```
$ sudo -u orca bash tensu-check.sh -h
```

-h オプションを付けるとヘルプを表示します。

使用法: tensu-check.sh [オプション]

点数マスタの更新状態のチェックを行い、オリジナルと比較した内容をファイルへ出力する。

- d 点数マスタの基準日を yyyyymmdd 形式で指定する。
指定しない場合は、パラメタファイルで指定した基準日とする。
- n グループ診療構成の場合、チェックする医療機関を医療機関識別番号により指定する。
- P パラメタファイルを指定する。
- e プルーフファイルを EUC-JP で作成する。
- s プルーフファイルを Shift JIS で作成する。
- w プルーフファイルを UTF-8 で作成する (デフォルト)。
- h 使い方を表示して終了する

4 パラメータファイル

ファイルをデフォルトとは違うものを使用する場合に編集します。

```
# 01-1 : 点数マスタオリジナルデータファイル (入力)  
# 01-2 : プルーフファイル (出力)  
# 01-3 : 点数マスタの基準日を yyyyymmdd 形式で指定 ブランクはマシン日付  
# 01-4 : プルーフ件数リミッター (数字5文字) 指定した件数に到達したら終了  
@01-1: /tmp/tensu-check-v08.dat  
@01-2: /tmp/tensu-check-proof.csv  
@01-3:  
@01-4: 00000
```

@01-1:

点数マスタオリジナルデータファイル (マスタ更新チェック用のデータ) を指定します。
デフォルトは、/tmp/tensu-check-v08.dat です。
デフォルトの場合は、実行する度に ftp サイトからオリジナルデータファイルをダウンロードします。

@01-2:

プルーフファイル指定します。
デフォルトは、/tmp/tensu-check-proof.csv (UTF-8) です。

@01-3:

ユーザの点数マスタを参照するための基準日を yyyyymmdd 形式で指定します。
デフォルトは未指定 (ブランク) です。
ブランクの場合は、マシン日付を基準日とします。

@01-4:

プルーフ件数が多いため途中で終了させたい場合など、プルーフを何件出力したら終了させるかを、数字5桁で指定します。

【マスタ更新チェック】